

自由気ままに手作り野菜

市民菜園の入園者を募集します

市では、今年も市民菜園の入園者を募集します。市民菜園は、農耕地を持つていない市民で、菜園を適正に管理できるかたが利用できます。今年募集するのは、三カ所、計百八十三区画で、入園料は無料です。この機会に新鮮な野菜づくりを体験してみたいかがでしようか。なお、各菜園とも希望者が募集区画に達しますと、締め切ります。申し込み日が来ましたら、お早めにお申し込みください。

◇募集区画

- ・有浦菜園 125区画
 - ・南ヶ丘菜園 52区画
 - ・南ヶ丘菜園分園 6区画
- ※各菜園とも1区画の広さは33平方メートルです。

◇申し込みの受け付け

とき 3月10日(火) 8時30分～
ところ 市役所農林課
申し込み方法

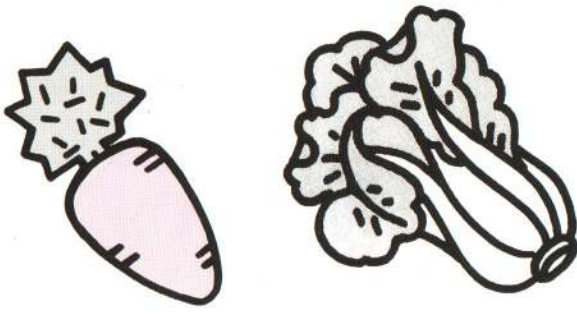
農林課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入して提出してください。

◇区画の割り当て

※世帯員でないかたが代理で申し込むことはできません。
※区画の割り当ては、1世帯に1区画とします。
・継続入園者で、前年と同じ場所を希望するかたは、引き続きその区画になります。
・新規に入園するかたや継続入園者で、同じ場所を希望しないかたの区画は、抽選で決定します。

お問い合わせは

農林課 ☎49-3111
(内線294) へ



菜園案内図



市長リポート

No. 153



大館市を
全国の舞台へ

大館市は観光の分野では、残念ながら、全国的にほとんど知られていないというのが現状だと思います。これは、交通基盤の整備の立ち遅れから観光客を呼び込めなかったということも一因でした。しかし、今年七月にあきた北空港が開港することにより、東北の秘境とまで言われていた大館が観光の面で、いよいよ全国の舞台に立つことになりました。もちろん、空港の開港が観光客の増加に結び付くとは考えていません。各方面にわたる積極的なPR活動も必要になってきます。

今後、全国的な規模のイベントなどが開催されるであろう大館樹海ドームのほか、郷土博物館、そして、芝谷地や長走風穴などで進めている一連の施設の整備は、空港の開港に合わせるがごとく行われてきました。これにより、幅広い地域のかたがたからも大館を見られるようになっています。

また、意外に知られていませんが、大館市は、国指定の天然記念物が全国屈指の六つもあるといった土地です。ちなみに指定されているのは、長走風穴高山植物群落、芝谷地湿原植物群落、秋田犬、ザリガニ南限生息地、声良鶏、比内鶏です。この事実は大館の自然の豊かさと、住んでいる人々の心の豊かさを証明してくれるもので、立派な観光資源となります。

これらのことで、観光客が増えると、観光客の目を通して、私たちも大館について新しい発見をすることができそうです。また、私たちが生活していて、当たり前と思っていたことが、外から見ると、驚きといったこともあるでしょう。加えて、観光客の増加は、市全体に活性化と良い意味での緊張感を与えてくれます。そのためにも、あきた北空港の開港を機に大館を全国に向けて、これまで以上にその存在をアピールしていきたいと思えます。

小畑 元